

## 学力向上に向けた大阪市の取組

本市では、学力向上をはじめとする、「めざすべき目標像」に向けて大阪市の教育を進めていくため、「大阪市教育振興基本計画」を踏まえ、課題や成果を検証しながら取り組んでいます。  
ここでは、その代表的な取組を紹介します。

- ▶▶▶ **言語力や論理的思考能力の育成**
- ▶▶▶ **習熟度別少人数授業の実施**
- ▶▶▶ **ICTを活用した教育の推進**
- ▶▶▶ **学習教材データ配信**
- ▶▶▶ **放課後ステップアップ事業**
- ▶▶▶ **学校元気アップ地域本部事業**
- ▶▶▶ **小中一貫した教育**
- ▶▶▶ **幼稚園・保育所・小学校の連携**
- ▶▶▶ **学校図書館活性化事業**
- ▶▶▶ **英語イノベーション事業**
- ▶▶▶ **理科教育の充実**
- ▶▶▶ **学び続ける教員サポート事業**
- ▶▶▶ **学校キャラバン隊**

### 「めざすべき目標像」

全ての子どもたちが学力を身に付けながら健やかに成長し、自立した個人として自己を確立し、他者とともに次代の社会を担うようになることをめざします。  
そのために、社会が多様化し激しく変化する中で、国際化の進展や未曾有の災害の発生等を踏まえ、子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力を備えるようにします。

### 「大阪市教育振興基本計画」

本市の教育改革の基本方針です。  
詳しくは、大阪市のホームページ（下記URL）をご覧ください。

<http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000209049.html>

## 言語力や論理的思考能力の育成

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

全ての教科・道徳等において「話す」「聞く」「書く」「読む」といった言語を通じた学習活動を重視し、小中学校9年間を見通した言語活動の充実を図ることにより言語力や論理的思考能力を育みます

### 授業では

メモする、自分の考えを書く、聞いたことや読み取ったことを短くまとめて書く等、「書く」活動に工夫して取り組みます。

辞書の活用等により、語彙（<sup>ごい</sup>言葉の種類や数）を増やす工夫をします。  
ペア学習、グループ活動等、積極的に話し合い活動を取り入れます。

### 「言語力等の育成を図る授業づくり研修会」を開催

指導法の工夫、授業改善を推進することで、児童生徒の言語力や論理的思考能力の育成を図ります。

- ・ モデル校 6 校にて開催
- ・ 参加型討議会、大学等からの講師による指導講評



### 公開授業・研究発表会を開催

モデル校における取組の成果や課題等を共有し、各校における言語活動充実の取組改善に活かします。

- ・ モデル校 6 校にて開催
- ・ 研究協議、取組成果の発表、大学等からの講師による指導講評、講演会



(担当) 指導部教育活動支援担当 学力向上グループ TEL6208 - 9039

## 習熟度別少人数授業の実施

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

- ・ 児童生徒の学習内容の理解度や、技能の習得の程度等により、個に応じて編成された少人数グループでの習熟度別少人数授業に取り組んでいます
- ・ 大阪市では小学校3～6年生の国語・算数と中学校全学年の国語・数学・英語の授業で実施しています

「習熟度別少人数授業」により、児童生徒のつまづきやその原因をより詳細に把握し、個に応じたきめ細やかな指導に努めています。その他にも、複数の教員が協力して、1学級の授業を行うチームティーチング(T.T)や、班ごとに分かれて行うグループ学習等、学校の課題や教科の特性に応じ、様々な指導方法による授業も実施しています。



各小中学校で、教員 1 名を「習熟度別少人数授業コーディネーター」として位置づけています。コーディネーターは、児童生徒の実態把握、校内研修の推進、学習効果の検証等を行う役割を担っています。

児童生徒に基礎的・基本的な学習内容を確実に身につけさせるとともに、「できる喜び・わかる喜び」を実感させ、児童生徒の確かな学力の向上に努めています。



習熟度別少人数授業コーディネーター研修会の様子

(担当) 指導部初等教育・中学校教育担当 TEL6208 - 9176・9199

## ICTを活用した教育の推進

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

モデル校では、タブレット端末等ICT機器を効果的に活用し、「自分で考え判断する力」「自分の考えを豊かに伝える力」「最新の情報機器を使いこなす力」を身に付け、変化する社会で自律できる子どもの育成をめざし、「新しい学び」の実現に向けた取組を進めています

児童生徒が教え合い学び合う協働的な学びを実現します。

思考力、判断力、表現力につながる言語活動の充実を図ります。

児童生徒一人一人の能力や特性に応じた指導の充実を図ります。

小中学校の教員を対象に、ICT機器を効果的に活用した授業づくりや指導方法等について研修を行い、教員の情報活用指導力の向上に取り組みます。

モデル校では、最新のICT機器を効果的に活用し、「新しい学び」が始まっています

学習活動の中で教え合う場面が増えます。



グループで話し合い学び合う場面が増えます。



今年度中には、全市小中学校にタブレット端末 40 台を整備し、ICT機器を活用した授業実践を推進します。

(担当) 大阪市教育センター 指導研究グループ TEL6572 - 0667

## 学習教材データ配信

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

「学力向上を図る学習支援事業」の一環として、平成 26 年 10 月より、全ての小学校・中学校・特別支援学校に、学習教材データの配信を行っています

小学校（特別支援学校小学部）には国語・算数・社会・理科

中学校（特別支援学校中学部）には国語・数学・社会・理科・英語と、小学校の国語・算数を配信しています。

配信される学習教材データは、基礎的・基本的な問題はもとより、本市の課題である記述問題や活用問題（応用問題）が充実しており、繰り返しの練習や、個に応じた学習等に活用できます。

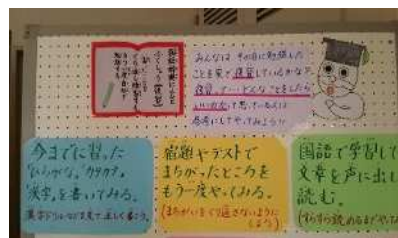
各学校では、それぞれの学習の程度に応じてあらゆる場面で活用方法を工夫し、学力の向上をめざします。

（担当） 指導部教育活動支援担当 学力向上グループ TEL6208 - 9039

## 放課後ステップアップ事業

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

平成 21 年度より、小学校全校において、子どもたちの自主的な学習を支援し、わかる喜びや勉強の楽しさを味わわせ、児童の学習意欲の向上や自主学習習慣の定着につなげることを目的に、放課後の学習支援を行う「放課後ステップアップ事業」を進めています



子どもたちは、教員や指導員の声かけのもと、宿題を中心に自主学習に取り組んでいます。今後は、宿題だけでなく復習等にも取り組めるよう、子どもの学習意欲を引き出し、自主学習習慣のさらなる定着を図ってまいります。



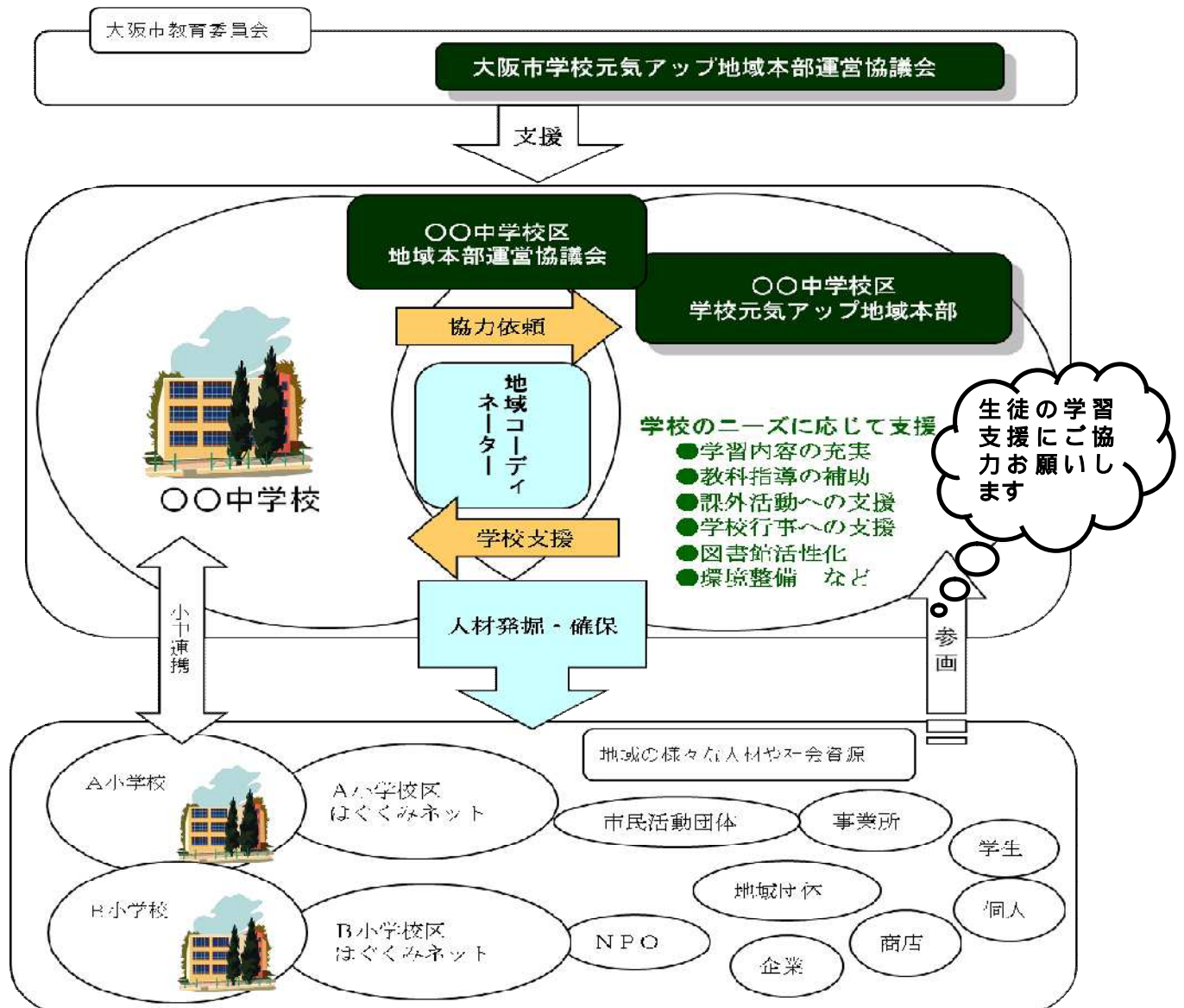
（担当） 指導部教育活動支援担当 学力向上グループ TEL6208 - 9046

# 学校元気アップ地域本部事業

(ガバナンス改革・学校サポート改革)

- ・ 保護者や地域の方々による学校教育活動のサポートを一層充実させるために、学校・家庭・地域が連携した教育コミュニティづくりを進めています
- ・ 中学校区において、地域の方々の協力を得ながら、地域社会全体で子どもを育てる仕組みとして「学校元気アップ地域本部」を設置し、生徒の生活習慣の確立や学力向上等の課題解消に向け、各学校のニーズに応じた取組を行っています

## 事業イメージ



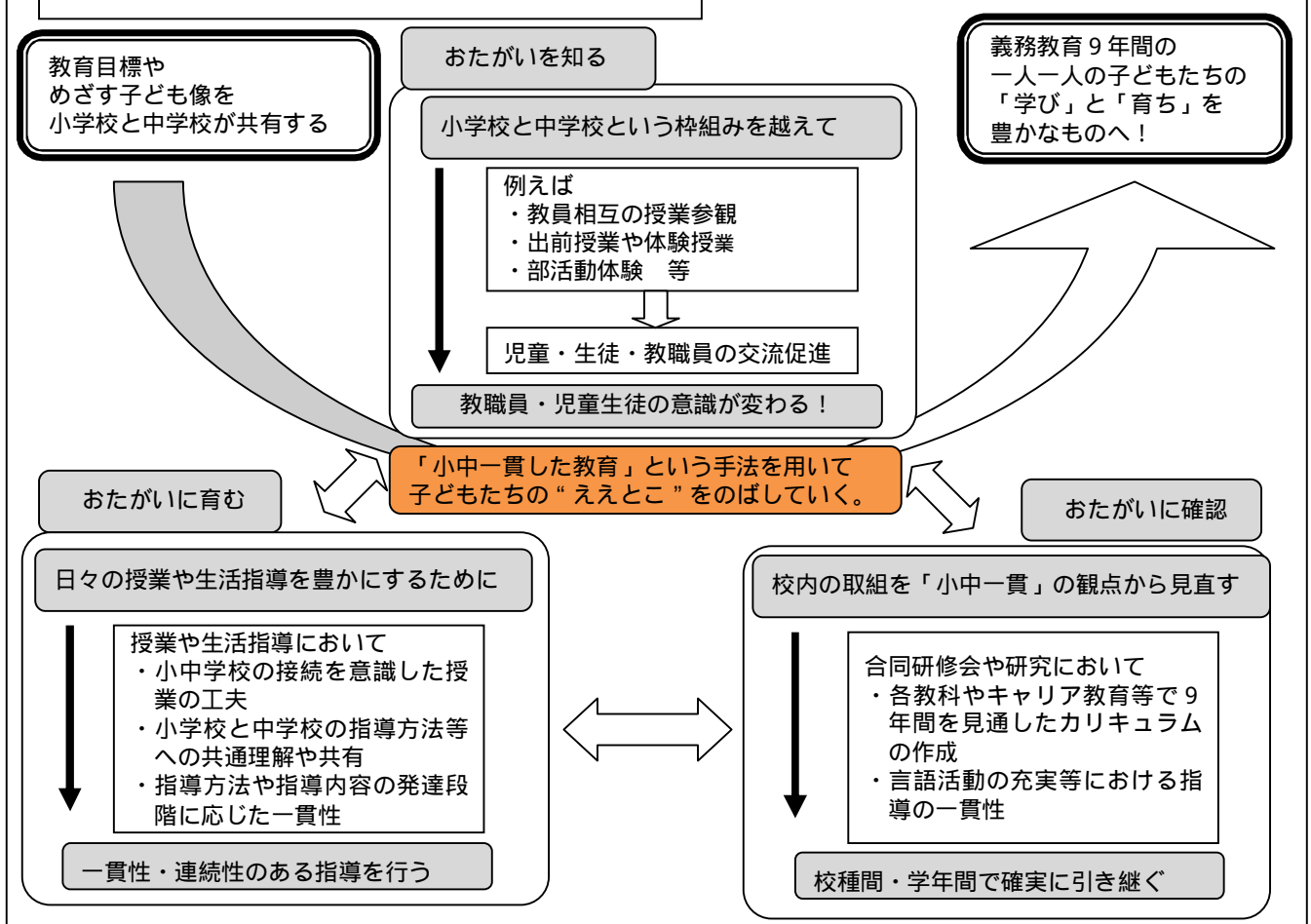
(担当) 指導部中学校教育担当 学校元気アップグループ TEL6208 - 9171

# 小中一貫した教育

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

全ての小中学校では、平成 22 年 3 月に策定した「大阪市小中連携推進プラン」に則り、学習指導要領に準拠した教育課程を 9 年間見通して編成する等、学力向上、体力向上、健全育成等を柱に小中一貫した教育に取り組んでいます

小中一貫した教育推進のポイント(リーフレットより)



< 施設一体型小中一貫校を設置しています >

平成 24 年 4 月開校	やたなか小中一貫校	: 矢田南中学校区 ( 矢田小学校、矢田南中学校 )
平成 26 年 4 月開校	小中一貫校 むくのき学園	: 中島中学校区 ( 啓発小学校、中島中学校 )
平成 27 年 4 月開校予定	いまみや小中一貫校	: 今宮中学校区 ( 新今宮小学校、今宮中学校 )
	平成 27 年 4 月	萩之茶屋小学校、今宮小学校、弘治小学校を統合

施設一体型小中一貫校で推進されている小中一貫した教育の成果を、全市の小中学校へ広めます

( 担当 ) 指導部中学校教育担当 小中一貫教育グループ TEL6208 - 9171

## 幼稚園・保育所・小学校の連携

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

就学前教育では、規範意識や基本的な生活習慣、言語及び数を含む概念、運動意欲や体を動かす力等「知・徳・体」をバランスよく育ていけるよう取り組んでいます

平成 25 年度には、市立幼稚園、保育所、小学校、私立幼稚園の代表者、教育委員会事務局、こども青少年局による大阪市幼保合同研究協議会を立ち上げ、「就学前教育カリキュラム(案)」を編成しました。

平成 26 年度には、大阪市幼保合同研究協議会を立ち上げるとともに、モデル幼稚園やモデル保育所を中心に、「就学前教育カリキュラム(案)」の試行・検証を行い、「就学前教育カリキュラム」を策定する予定です。その中には、「小学校教育への接続」として、就学までに育みたい力や幼保小交流の具体的な取組についても示しています。



(担当) 指導部初等教育担当 幼稚園教育グループ TEL6208 - 8173

## 学校図書館活性化事業

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

- ・ 学校図書館を子どもたちにより親しみやすく、使いやすい場にするために、学校・地域・市立図書館が連携して、「学校図書館活性化事業」を実施しています
- ・ 全ての小学校で、子どもたちの読書環境を充実させるために、ボランティアの方々の協力を得て、さまざまな取組を進めています

### 【活動例】

図書館の開館時間の拡大	読み聞かせやお話し会
ディスプレイの工夫	図書の整理
本の修理	



(担当) 指導部教育活動支援担当 学力向上グループ TEL6208 - 9046

## 英語イノベーション事業

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

自分の考えや意見を英語で伝えることができるコミュニケーション能力を育成するため、ネイティブ・スピーカーを配置し、英語教育の強化を図る取組を行っています

### 英語教育重点校での取組を進めています

- 英語教育重点校（中学校 8 校、小学校 19 校）で、小学校 1 年生から英語教育を始めています。フォニックス（文字付き音声指導）等を取り入れた、音声を重視した指導を実施しています。

### 児童生徒が、生きた英語に触れる機会を増やします

- ネイティブ・スピーカーを各中学校区に配置しています。  
小学生、中学生が集中的に英語を使うイベント「イングリッシュ・デイ」を毎年秋に実施しています。



「イングリッシュ・デイ」の活動の様子

(担当) 指導部教育活動支援担当 英語教育グループ TEL6208 - 9039

## 理科教育の充実

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

小学校第 5・6 学年を対象に、理科補助員を配置し、理科の授業における観察・実験を充実させるとともに、企業や団体の技術者と連携した、理科の特別授業を実施しています

系統的な理科の教育内容を検討し、平成 26 年度からはモデル校を設置し、小学校 1 年生から 6 年間を見通した理科教育の充実に係る実践研究を行っています。



(担当) 指導部教育活動支援担当 学力向上グループ TEL6208 - 9039



## 学び続ける教員サポート事業

(カリキュラム改革・グローバル化改革)

小学校、中学校の全ての教員が、年間1回以上の授業研究を伴う校内研修を実施することにより、若手、中堅、ベテラン教員が共に学び合うことをめざします

教育指導員が、全ての小中学校を2～5回訪問し、校長先生、教頭先生、校内研修主导者、メンター（より経験を積んだ教員）および若手教員グループに対し、校内研修の計画・立案・実施への支援や授業後の研究協議等での指導助言を行います。

子どもの主体的な学びを重視した授業の実現に向け、全ての教員が共に学び合い、学び続けることで、学校のさらなる活性化をめざします。



(担当) 大阪市教育センター 基本研修グループ TEL6572 - 0657

## 学校キャラバン隊

(学校サポート改革)

平成20年度より、幼稚園・小学校を中心に教育委員会の指導主事チームを派遣し、「子どもの生きる力をはぐくむ家庭のちから」をテーマに、保護者や地域住民、教職員との懇談会を開催しています

これまでに100を超える学校園等で懇談会を実施しました。

子どもの生きる力の育成には、基本的生活習慣（「早寝、早起き、朝ごはん」等）の確立、学習環境の整備、自尊感情の育成等が大切であることを保護者に啓発しています。今年度は、携帯電話の使い方や問題点についても話題に取り上げています。

今後もキャラバン隊を派遣し、啓発活動に取り組みます。

子どもの生きる力をはぐくむ

家庭のちから



学校キャラバン隊

### 【参加者の声】

- ・学力の向上には学校・家庭・地域のつながりが大切だと思った。
- ・睡眠や朝ごはんの大切さを知り、学力向上には、基本的生活習慣の定着が大切だと感じた。
- ・就学に向けて、保護者としての心構えができた。

(担当) 指導部教育活動支援担当 人権・国際教育グループ TEL6208 - 8128